

# パズル・体験と実験型・自由研究サポート型の学習教室を目指して

## 体験・実験は、図鑑よりも奇なり!

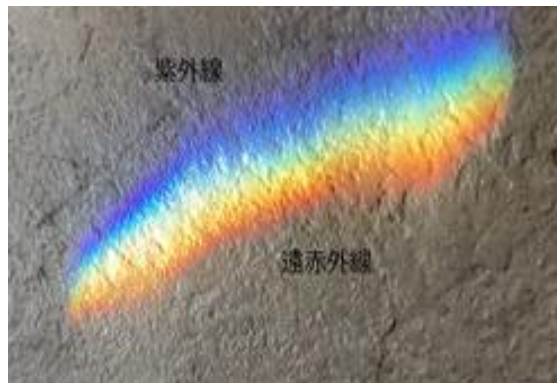
日常生活を感じて楽しみつかむ、そのようなことが習慣化したら、どんなにか毎日の生活は、豊かになるでしょうか。受け身ではなく、つかみに行く生き方。

「山路来て 何やらゆかし すみれそう」 芭蕉

「菜の花や 月は東に 日は西に」 蕪村

芭蕉の句は、「ママあんなところに花が咲いているよ」と言葉にする、道端の花を指さす子どもの光景と似ている。蕪村の句には、壮大な天文と鮮やかな菜の花畑が詠まれている。

自然は学びの宝庫。



プリズムで可視光線を分割できました。

世界は、予期せぬ covid19 との出会いにより、やむなくテレワーク・遠隔授業に突入しています。

しかし、感動・楽しみ・学びを考えると、生の体験・実験が子どもたちの中にどれほどの感動と興味関心と足跡を生み出すか、考えてみるのは、興味深い。

当館において、子どもたちが、目の前の顕微鏡で無限の微生物の世界に驚くこと、燃えているアルコールランプにおっかなびっくりガラスのふたをすること、白色光は、実はプリズムで分けられる美しき虹の世界であること、世界は、可視光線を含む電磁波であふれていること……。リアルな世界の奥行きを見るとき、VRが実体験と違って変わることは、想像できません。また、図鑑や参考書とは、ぴったりと重ならない、実験の中では何が起こるかわからないリアルな世界の大小様々な「ゆらぎ」こそ、学びの醍醐味ともいえるでしょう。

アインシュタインが、「教育とは教室で学んだことをすべて忘れた後に残るものである」と述べているが、五感を狩りだしてする実験・体験の中には、学んだことすべて忘れても…の世界が残っているように感じられます。



岩塩の生成の実験

実験・体験という五感で学ぶという世界には、「手続き記憶」という、自転車の乗り方のように、一生離れない生き方の記憶が残るのではないかと思います。

AIが知の蓄積とその特殊な活用を得意としていることを考えると、人は、人だけの学びの個性と創造力・遊びの力を育てていくことが、生きることの幸せにつながっていくと思います。

全国統一小学生テスト連続8年全国一位達成

パズル・実験・体験・自由研究サポート教室 朝日学習館

マスク・消毒・換気の徹底!!

生こそ、感性の喚起、発見の歓喜、創造の原点!